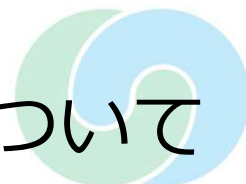


発信日：令和6年（2024年）3月5日（火）

発信元：つくば市 建設部 道路管理課

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ☒その他

【2月15日付けプレスリリースの訂正】 道路改良工事中に発生した事故について



令和6年2月15日付けのプレスリリース「道路改良工事中に発生した事故について」（別紙）において、内容に誤りがありましたので訂正します。

【訂正内容】

誤：（リード文）工事受注者（以下、受注者）が通行止めにて施工中

（事故発生の要因）工事現場のバリケードに50cm程度の隙間があった。

正：重機の出入りのためバリケードが一時撤去されており、通行止めの状態ではなかった。また、通行止めの看板等についても、被害者の歩いてきた方向から視認できない状況であった。

【経緯】

2月12日 栗原地内での道路工事中に重機と歩行者による接触事故が発生。

同13日 工事受注者（以下、受注者）から事故について報告を受ける。

受注者に対し、事故当時の状況等を聞き取りで確認。

同15日 プレスリリース「道路改良工事中に発生した事故について」を発信。

同17日 プレスリリースの内容を被害者宅にて説明したところ、事故当時の状況と異なる内容で発信されている旨の申し出を受ける。

同20日 事故現場において、受注者に再度事故当時の状況等を確認した結果、被害者の申し出のとおり、発信した内容に誤りがあったことが判明。

【対応】

市は被害者に対し、受注者からの誤った報告に基づいた内容をプレスリリースしたことについて謝罪を行うとともに、受注者に対して正確に状況を報告するよう求めました。

つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）2月15日（木）

発信元：つくば市 建設部 道路管理課

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ■ その他

道路改良工事中に発生した事故について

つくば市発注の道路改良工事において、工事受注者（以下、受注者）が通行止めにて施工中に、歩行者が工事現場内に入り、重機と歩行者が接触する事故が発生しました。

【発生日時】 令和6年2月12日（月）16:35頃

【場所】 つくば市栗原地内

【被害状況】

歩行者が旋回中の重機（ミニバックホウ）のバケットと接触し、病院に搬送され診断の結果、胸骨にヒビが入っていることが判明しました。

【事故発生の要因】

- ・ 工事現場のバリケードに50cm程度の隙間があった。
- ・ 工事関係者以外立ち入り禁止の表示がなかった。
- ・ 配置した交通誘導員が注意を怠った。
- ・ 重機運転時における作業員の注意不足。

【対応】

受注者から被害者に対し謝罪し、補償について対応を行います。

【再発防止策】

つくば市は、受注者に対し、工事現場の交通規制方法の再確認や、交通誘導員及び現場作業員に対する安全対策の再教育を指示するとともに、現在工事を受注している全事業者に対しても、安全対策に関する指導を徹底していきます。